

【栗田病院 広報誌】

広報

こだま

2023

Vol.44

令和5年度 新入職員紹介

広報散歩

就労継続支援B型事業所

『KURITA ワークサポートセンター「Work-Work」』

栗田病院レビュー

・久しぶりの運動会開催!!・栄養課だより



今号の栗田病院レビューにて紹介している「職員運動会」の実行委員集合写真です。

栗田病院グループ・理念 ～私達の求める姿～

私たちの使命は、患者様、利用者様、ご家族様、地域連携機関、地域住民、有朋会職員と
いったあらゆる方々の「こころ」に、温かな（ホットな）灯りをともし、笑顔を増やし続ける
ことです。その使命を果たすことで、以下3つの姿を実現します。

1. 医療・介護・福祉を統合した高品質のサービスを設計・開発し提供し続けている。
2. スタッフみなが有朋会の一員であることに胸を張っており、患者様、利用者様、ご家族様に
質の高いサービスを提供している。
3. 働きたい・学びたいと希望する方が絶えることなく集まってくる。



医療法人社団 有朋会
栗田病院

〒311-0117 茨城県那珂市豊喰505

TEL: 029-298-0175 Mail: yuhokai@yuhokai-kuritah.com

<http://www.yuhokai-kuritah.com/>



こだま
バックナンバーは
こちらから

令和5年度新入職員紹介

4月1日に新たな職員を迎え入社式が執り行われました。今年度は、医師3名を含む14名の新しい職員を迎えることができました。理事長・院長より栗田病院グループのビジョンや激励の言葉が伝えられ、新入職員一人ひとりに辞令が手渡されました。新入職員代表挨拶として精神保健福祉士の後藤万悠さんからは、今後の仕事への想いや社会人としての抱負が語られました。新たに迎えた仲間とともに、そして栗田病院グループの理念を胸に、患者様・利用者様、ご家族様、そして地域の皆さまに貢献できるよう精進してまいります。



新入職員からのコメント

「テーマ」 1 あなたが感じた栗田病院グループの魅力
2 初年度の抱負

○医局配属

医師 正司健太郎

①栗田病院の魅力としては、電子カルテをはじめとして随所に業務の効率化の工夫がなされているところでしょうか。



②入職2カ月は分からない事ばかりで戸惑いましたが、6月になりようやく慣れを感じてきました。筑波大学附属病院精神科に入局後、県北や県南の病院などおおよそ6カ所で働き、ここ10年は県中地域の総合病院や単科病院に勤務しておりま

した。これまでの期間の半分は県中地域で働いていたため、地域での栗田病院の立ち位置などは何となく理解しておりましたが急性期病院への勤務は初めてであり、依存症をはじめ、その患者層の多様さは予想以上でした。新たに勉強しなければならない事も多いですが、何とかやっていけるような気がします。

○医局配属

医師 宮本 崇



①私が感じた栗田病院の魅力は、まず多職種のスタッフがしっかりコミュニケーションをとって連携し、チーム医療に取り組んでいることです。入職してわからないことが多く、様々な職種の方に相談や依頼をする中で、コミュニケーションの取りやすい職場だと感じています。また、精神科急性期医療や認知症疾患医療センターなど、地域の精神医療において重要な役割を果たすだけでなく、アルコール依存症治療やクロザピン治療など新しいことにも積極的に取り組んでいることです。

②初年度の抱負は、主治医として患者様の治療を行っていくように、精神医療の基礎をしっかりと学び、実践していきたいです。また他職種の職員とのコミュニケーションを大切にしたい。より良い医療が提供できるように頑張りたいと思います。

○医局配属

医師 伊藤 功



①「働きやすさ」の一言に尽きると思います。指導医の先生方を始め、全てのスタッフの方が親切で、ストレスを感じずに仕事に集中できています。また、残業もほとんどなく、QOLがしっかりと保たれていることも魅力的だと思います。

②精神科専攻医として、精神疾患の診断から治療に至るプロセスをしっかり勉強したいと思っています。そして、各スタッフの方々としっかりコミュニケーションを取りながら、患者様に最適な治療ができればいいと思っています。栗田病院の員として、スタッフの方々全員の名前を覚えるようにしたいです！

○地域医療連携課配属

精神保健福祉士 後藤万悠



①温かい職員の皆さまです。分からないことを聞くといつでも教えてくださる先輩方のおかげで、日々新たな覚える業務にも取り組めています。また、部署に関わらず挨拶を交わしたり、名前を覚えて声をかけて下さる方もおり、とても安心できる雰囲気を感じています。

②早く連携課の業務を覚え、自信を持つて取り組める業務を増やすことです。業務の目的や自分の役割を理解し、それが果たせるように成長していきたいです。また、それによって栗田病院に初めて来院される患者様やご家族様に安心していただける関わりができるようになりたいと思っています。

○臨床心理課配属

心理士 小原 菜々子



①職員の温かさです。新入社員である私にいつも優しく接してくださり、丁寧な対応や指導を行ってくださる姿に温かさを感じています。また、ワークライフバランスを重視し、職員一人ひとりが心にゆとりをもつて働けるよう努めていることも魅力に感じています。

②社会人としてのスキルを身に付けつつ、自身の職種としての役割を果たせるよう実践を重ねることを目標とします。目標に向かい努力し、自分自身も先輩職員に近づいていけるよう頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

○こころのクリニック水戸配属

心理士 藤田真由



①常に患者様の視点に立ち続けていることです。近年、人間社会は劇的に変化を続けており、それに伴い、人々の抱える悩みはより複雑化していくと考えられます。そのような状況の中でも、栗田病院グループは日々変化する時代と共に、患者様に寄り添いながら高品質の医療を提供しています。

②心理士として多様な視点を持ち、そして学びを得ながらリワーク参加者の方々や患者様お一人ひとりと丁寧に向き合うことです。職員の皆様と共により良い支援が出来るよう、これから精進して参ります。

○外来配属

看護師 阿部恵理子



①患者様が自分らしく生活できるように職員全員が丸となって業務に取り組んでいることだと思います。患者様のご家族のサポートも欠かさず行っており、同じ方向を向いて活動がなされていると感じます。同時に、スタッフ間の風通しもよく、大事なことは随時伝達されていると思います。人間関係が円滑であることは、働くうえで重要なことで、良好な人間関係により業務が効率的であると感じます。

②外来の一員として責任ある行動をとることです。そのためには、逐報告・連絡・相談を行いたいと思っています。私は、他院で勤務をしていましたが、精神科は初めての経験となります。慎重・丁寧を第一に、温かな外来看護となるように努めます。

○サクラ病棟配属

准看護師 清水慶也



①各部署・各スタッフに目標設定がされており、スタッフ全体で周知・共有することでグループ全体のサービスの向上を図っている点に魅力を感じます。個人的に働いていて感じた魅力としては、新人向けの業務習得のチャックリストがあり、それに沿って業務をこなしていくことで日々自分の成長を目に見えて確認することが出来るので安心して仕事をすることが出来る点です。また、何か不安なことがあった際にもいつでも、何度でも質問がしやすい環境が出来ていてとても働きやすく感じています。

②精神科病棟の看護師として、患者様・ご家族様・他スタッフからの信頼を得られるように常に相手の立場に立った援助対応が出来ようになりたいです。また、病棟の先輩方に日でも早く追いつき皆さんの力になれるように日々自己研鑽を積み業務に従事していきたいと思っています。

○マロン病棟配属

看護師 鎌田大輔



①マロン病棟(認知症病棟)に入職させていたいてから2か月が経ち、私は認知症病棟の必要性を身染みて感じ

○企業連携センター配属

事務 柳田理絵



①職員一人ひとりがコミュニケーションを大事にしているところです。職員間の細やかな声掛けだけでなく、HOTカードを作り贈りあうことで互いの長所や感謝の気持ちや育てられ、そして温かな雰囲気の中で業務に携われる事がとても魅力に感じています。

②今年度はいち早く仕事を覚え、業務に慣れていくとともに、お客様が今現在何にお困りなのか、どうしてほしいのか、それぞれの要望・不安に寄り添った丁寧な提案や説明が出来るように努めていきたいと思っています。まだまだ未熟なところも多々ありますが、栗田病院グループの員として、日々精進していく所存です。どうぞこれからよろしく願いいたします。

○事務部医事課配属

事務 小林 茉奈



①職員の皆さんの温かい対応です。毎日たくさんの患者様が来院されて忙しい中、それを感じさせない患者様に寄り添った対応は、私もぜひ学ばせていただきたいと思っています。また、職員間でも温かい気持ちになるような言葉の掛け合いや、HOTカードの制度などがあり、とても前向きに働きたくなる環境だと感じました。

②まだまだ慣れないことも多く、迷惑をおかけしておりますが、皆さんの良いところをたくさん吸収させていただいてより良い病院づくりに貢献させていただければと思っています。よろしく願いいたします。

○事務部人事課配属

事務 高橋明日香



①多職種のスタッフとの連携がしっかりとれているところや日々の声掛けやコミュニケーションを大切にしているところです。また、困っていることや不安なことがあったらすぐ相談できる環境も最大の魅力だと感じました。

②私も笑顔忘れず、コミュニケーションを大切にしながら、業務についていち早く覚え、自分の業務に責任をもつて取り組んでいけるようになりたいです。

広報散歩

『KURITAワークサポートセンター』 「Work・Work」

今回インタビューを行ったWork・Workは、精神障害をお持ちの方の就労支援を行う福祉サービスを提供しています。そんなWork・Workで責任者として勤務する関澤さんに詳しいお話を伺いました。

KURITAワークサポートセンター 「Work・Work」とは

KURITAワークサポートセンター「Work・Work」（以下「Work・Work」）は栗田病院グループ唯一の就労支援事業所です。2018年8月に実践的な就労支援を目指す為に、就労継続支援B型事業所として開所しました。また、2019年7月には作業環境を整えて安定した運営体制を目指すために、一般社団法人「Work・Work」の通所対象は、統合失調症ストレス関連疾患発達障害等の精神障害をお持ちの方に特化した事業所として運営しております。その為「静かで集中出来る環境」を望まれる方が多く、作業時間はジャズやヒーリング音楽などを流すなど落ち着いた雰囲気づくりを心掛けています。

職員は責任者兼サービス管理責任者が1名、職業指導員3名、生活支援員3名、調理・支援員補助1名と8名が在籍しています。その内半数の職員が医療法人にて勤務経験があり、長年精神医療分野で培った知識と経験を活かしてきめ細やかな支援に努めています。



左:責任者 関澤彩美

栗田病院レビュー

久しぶりの運動会開催!!

栗田病院グループ職員とご家族による白熱の戦い「栗田病院グループ大運動会」を開催しました。

今回は新入職員の歓迎もかねてということもあり、過去最高の参加者数となり、その数なんと138名（うち、職員76名、ご家族62名）。多くの方に「参加いただき大盛り上がり」の運動会となりました。

毎年恒例となっていた本イベントは、ここ数年のコロナ禍による自粛生活のため開催を見送りとしておりましたが、コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、無事再開する運びとなりました。

紅白2チームに分かれ各競技を行い、最終結果は僅差で紅組が勝利となりました。活躍してくれた方々には景品も贈られました。



＜競技プログラム＞

開会式
玉入れ
綱引き
お子様競争
休憩
～お楽しみ抽選会～
障害物競走
三輪車リレー
閉会式
記念撮影

運動会を通して、部署や職種、役職の垣根を越えた職員間の交流だけでなく、ご家族も巻き込んでそれぞれの絆を深めることができました。

栗田病院グループではこうしたイベントを定期的に企画し、「楽しく働ける職場づくり」に力を入れています。今後も、職員の皆さん、そしてそのご家族の「笑顔」を増やすための活動を続けていきます。

栄養課だより 《栄養課からの耳より情報》

●ミートスパゲティの日 × 価格で勝負!!

<給食>



これをコンビニでそろえてみると...

- ・ミートスパゲティ
- ・サラダ
- ・りんごのパウンドケーキ
- ・ジョア

<コンビニ>



- ・ミートスパゲティ・・・約500円
- ・サラダ・・・・・・・・・・約200円
- ・パウンドケーキ・・・・・・約200円
- ・ジョア・・・・・・・・・・約100円

コンビニなら約1000円!!
節約中の方に
おすすめ!!

約1000円

●油淋鶏の日 × 栄養バランスで勝負!!

<給食>



給食をあえてお弁当につめてみて比較

- ・ごはん
- ・油淋鶏
- ・野菜の和え物
- ・果物
- ・牛乳

栄養バランス
ばっちり!

<コンビニ>



- ・ごはん
- ・油淋鶏
- ・漬物

栄養バランス
偏りがちに...

バランスの良い食事は
午後の集中力や
仕事の効率アップにも
つながります!!

給食とコンビニ弁当を比べてみました

<1日のスケジュール例>

時間	スケジュール	実施時間
9:50～	朝の会	10分
10:00～	作業A	60分
11:00～	休憩	15分
11:15～	作業B	60分
12:15～	昼食&休憩	60分
13:15～	作業C	60分
14:15～	休憩	15分
14:30～	作業D	60分
15:30～	清掃	10分
15:40～	帰りの会	5分

一般的に就労継続支援B型事業所とは、雇用契約に基づく就労が困難である障害者を対象に、作業能力や社会生活上のスキルの向上を図り、自立した生活を支援するために生産活動の機会を提供するといった役割を担っています。

「Work・Work」では、利用者様一人ひとりのニーズを理解し、希望する生活を実現するために必要な支援を行うことが重要であると考えています。ただし、職業スキルだけ習得してもらえば就職出来るわけではありません。長く働き続けるためには、病状の管理はもちろん、気分転換も含めた生活管理のスキルが重要になります。

「Work・Work」に通うことで、まずは生活管理スキルを身に付けてもらい、職業スキルを習得していくといった段階を踏んで利用者様の生活スタイルに合った働き方を共に探し進んでいくように心掛けています。

「Work・Work」の作業内容は、主にプラスチック製品やハーネスの組み立て検品といった内職作業で、手先を使う作業ということもあり座っている時間が多いです。「Work・Work」から一般就労や就労継続支援A型事業所を目指す方には、集中して作業を行うことに加え体力も必要になります。そこで、体力をつける目的として施設外就労である清掃作業も取り入れています。利用者様の通所日や時間を少しずつ増やしながらか、職業スキルや体力を身に付けていけるように目標を共有して支援を行っています。

現在力を入れている取り組み

労働者人口が減少している今日、国も障害者に合わせて継続して就労出来る環境や機会を提供しようとする動きが出ています。例えば、障害者枠で一般就労に就いても継続出来ない方が多い為、無理なく継続就労出来るように就労支援事業所を利用しながら働ける制度を検討しています。

「Work・Work」でも、一般就労を希望する利用者様が就職し継続して働けるよう、一人ひとりに合わせて職業スキルを身に付けてもらえるような支援を実施しています。就労継続支援B型事業所を開所して5年弱で障害者枠の一般就労に就いた方が6名、就労継続支援A型事業所にステップアップした方が4名、計10名の方が就職しています。就職したすべての方が6か月以上継続して勤務出来ています。就職はゴールではなく、そこから利用者様にとつてのスタートになるわけですから、長く勤められるような職業スキルを身に付けてもらえるよう支援提供しています。

今後の目標・展望は?

ここ3年の月日は新型コロナウイルス感染防止のためにご家族様や地域の方々、企業様など事業所に関わる方々との交流が思うように出来ていませんでした。コロナ禍前に実施していた「家族参観月間」を今年は4年ぶりに開催したいと考えています。ご家族様に作業の様子を直接見ていただくだけでなく、ご希望されるご家族にはお悩み相談の場も設ける予定であります。また、利用者様に充実した社会生活を送っていただくためにも工賃向上は重要であると考えています。その為には作業内容を見直し、独自の生産活動が出来る事業所に展開していけるよう取り組んでいきたいと考えています。

「Work・Work」をもっと多くの方に知っていただき、さまざまな働きたいニーズに対応できる、利用者様に通所して良かったと思っただけの事を目指してまいります。



診療案内

外来担当医一覧表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午 前	1 診	栗田	疋田	安部	栗田	鈴木	正司
	2 診	安部	高橋	堤	木滝	堀	第2週 鈴木 (変則あり) 第3・5週 吉川
	3 診	堤	早坂	木滝	増本	疋田	佐々塚
	5 診	須能		正司	黒田	翠川	月田
午 後	1 診	栗田	佐々塚	安部	栗田	鈴木	
	2 診	安部	高橋	木滝	木滝	増本	
	3 診	黒田	早坂	須能	月田	疋田	
	5 診	隔週 藤沼					

初めての外来受診・入院を希望される方へ

1. 電話で患者様の情報や現在の状況をご相談下さい。

2. 次にケースワーカー（相談員）が詳しい話を伺い、その後ご予約をお取りします。

※現在他病院を受診している、もしくは受診していた場合は紹介状が必要になります。

※当日の状況により、予約内容が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

■ = 内科

（午前の部） 受付時間 8:30～11:30 / 診察時間 9:00～
（午後の部） 11:31～16:00 / 13:30～

*精神科外来は完全予約制になります。
*当日のご予約は行っておりません。前日までにご予約をお願い致します。
予約電話対応時間 月～土（祝日を除く）9:00～17:00 TEL.029-298-0175

関連施設

サテライトクリニック

「こころのクリニック水戸」 〒310-0801 茨城県水戸市桜川2-5-15 TEL.029-231-0150 FAX.029-231-0152

障害福祉サービス事業所 自立訓練(生活訓練) ショートステイ

「くりの実」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰505 TEL.029-295-1834 FAX.029-353-2223

障害福祉サービス事業所 グループホームくりの木

「第1くりの木」 「第2くりの木」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰1152-1 TEL.029-295-7652
「第3くりの木」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰1152-1 TEL.029-295-7680 FAX.029-295-7681
「くりあん」 〒310-0004 茨城県水戸市青柳町3429-2 TEL.029-231-2280 FAX.029-231-2281

就労継続支援B型事業所

KURITAワークサポートセンター
「Work-Work」 〒310-0004 茨城県水戸市青柳町3923-5 TEL.029-231-7066 FAX.029-231-7067

認知症デイサービス

「クリクリ市毛」 〒312-0033 茨城県ひたちなか市市毛上坪1186-2 TEL.029-275-0262 FAX.029-275-0263
「クリクリ金上」 〒311-0022 茨城県ひたちなか市金上1031-1 TEL.029-271-1607 FAX.029-271-1608

小規模多機能型居宅介護施設・認知症グループホーム

小規模多機能ホーム「クリクリ」・認知症グループホーム「クリクリ」
〒311-0117 茨城県那珂市豊喰140-17 TEL.029-352-0016 FAX.029-298-7750
認知症グループホーム「クリクリ田彦」
〒312-0063 茨城県ひたちなか市田彦950-48 TEL.029-275-8701 FAX.029-275-8702

アクセスマップ

